

## 本年度の調査検討業務の内容について

環境配慮型製品の国際展開を促進するために、本年度は昨年度に引き続き以下の事項について調査を実施している。その概要を以下に示す。

### (1) 事業者、業界団体のニーズ調査

#### 【概要と目的】

グリーン購入法特定調達品目に該当する物品を製造する事業者に対して、当該物品の国際展開の状況調査や海外市場の参入のための課題（適用される基準、整合化等の要望等）をグリーン公共調達（GPP）や環境ラベルの切り口で調査する。過去2年間で12分野（約21品目）を調査しており、本年度は過去に調査を実施していない分野・品目として、以下の2分野2品目を調査している。

#### 【実施状況】

##### ●オフィス機器 [シュレッダー]

日中韓環境ラベルの共通基準化の対象として、中国から提案があり、日本の事業者の国際展開の状況を調査した。

⇒ 現時点で2団体および2事業者にヒアリング調査を実施した。

国際展開は積極的な品目ではない（輸出量は極めて少ない）。国内では安全性等が重視されること、国際的な環境では価格が優先されるため、現時点では製品への環境配慮の意識は高いことが分かった。ただし、現時点で具体的な要望があるわけではないが、一部事業者からは海外の環境ラベル基準への関心が示された。

##### ●設備 [太陽光発電]

一部の事業者から今後は国際展開も視野に入れて考える必要があるとの情報があり、本年度調査を実施した。

⇒ 現時点で1団体および1事業者にヒアリング調査を実施した。

国内市場が縮小傾向であるが、業界全体として国際展開を推進している状況ではないことが分かった。また、業界の中でも比較的国際展開を行っている事業者に対する調査では、特に海外のGPPや環境ラベルに関する関心は聞かれなかった。

引き続き調査を実施したうえで内容を取りまとめる。

その他、他の品目についても基礎的な情報収集を行っている。

## (2) グリーン公共調達及び環境ラベル基準の海外基準との整合状況検証

### 【概要と目的】

近年UNEPのSPPプログラムの取り組みなどにより各国でGPP制度が構築されつつあり、国際展開の促進の方向性を探るために最新情報を収集・蓄積することが重要である。GPPおよび環境ラベル基準の整合状況を調査するとともに、当該国での基準位置づけを調査する。

### 【実施状況】

#### ①グリーン公共調達制度の基礎的調査

昨年度まで、EU、ドイツ、スウェーデン、ノルウェー、アメリカ、カナダ、中国、韓国、台湾の7カ国・地域のGPP制度を調査した。本年度は上記の国・地域の変更点の確認に加え、香港、ブラジル、オーストラリア、EU（フランス等）について最新情報入手し、詳細にまとめる。なお、EU域内はEU公共調達指令の改正後の動向を調査している。

#### ②グリーン購入法と海外グリーン公共調達基準の整合状況調査

#### ③環境ラベル基準の国際整合状況検証

日本のグリーン購入法と海外のGPP基準（およびエコマークと海外の環境ラベル基準）について整合状況を調査する。昨年度までに9分野（約14品目）を調査した。本年度はその中で、ニーズ調査等で事業者からの国際統合化等の要望が高かったプリンタ（複写機も含む）、プロジェクタ、電子計算機を対象に、昨年度調査したEU、米国、中国、韓国に加えて、新たにタイ、台湾、ベトナムの整合状況を調査している。同様に環境ラベル基準の整合状況の検討として、昨年度調査したドイツ、EU、カナダ、中国、韓国、タイ、台湾に加え、北欧、ニュージーランド、ベトナム、ブラジルについて新たに整合状況を調査している。

### (3) 環境ラベル相互認証に係る調査

#### 【概要と目的】

環境配慮型製品の国際展開での障壁が少なくなるように、日本のエコマークと海外環境ラベルの相互認証を進めている。平成26年度までに8機関と相互認証の基本協定を締結し、そのうち5機関と相互認証の実務を開始している。その後の協議状況を報告する。

#### 【実施状況】

平成27年12月時点で10機関と相互認証の基本協定を締結した。

#### ①日中韓相互認証に係る調査

平成27年4月の日中韓環境ビジネス円卓会議において、プロジェクタの共通基準の合意書を締結した。また、パソコン、複合機(プリンタ)の共通基準(改定)の覚書を締結した。次の品目候補として、文具類、シュレッダー、塗料等を検討している。

#### ②その他の海外ラベルとの相互認証に関する調査

**北欧**：画像機器(複写機、プリンタ)の共通基準(改定)の覚書を締結した。また、テレビ・プロジェクタの共通基準策定を進めている。

**タイ**：複写機、プリンタの相互認証の実施状況、次の品目(プロジェクタ)の協議を開始した。

**台湾**：画像機器の共通基準策定および認証方法の協議を実施した(7月、10月)

#### ③相互認証の拡大に向けた調査検討

**ドイツ**：8月に画像機器の共通基準策定協議を実施、10月に合意書を締結し実務を開始した。

**香港、シンガポール**：10月に相互認証の基本協定を締結した。

### (4) 海外環境ラベル取得に係る手続及び審査プロセスの調査

#### 【概要と目的】

環境ラベルを取得するための手続及び審査手続について、海外ラベル取得を希望する事業者のため取りまとめる。昨年度までドイツ、EU、北米、中国、韓国、タイ、台湾の7カ国・地域を調査したが、本年度は事業者の海外環境ラベルの取得ニーズが高い(相互認証のニーズがある)4国・地域を調査する。

#### 【実施状況】

- ・ 北欧、香港、シンガポール・・・相互認証を実施または開始予定の国・地域
- ・ ベトナム・・・基準比較等を実施する国

## (5) グリーン公共調達及び環境ラベル基準の国際調和に係る主要国との議論

### 【調査概要と目的】

日本のグリーン購入法及びエコマーク等の環境ラベルを海外に展開するためには、既にこれらの制度を確立している主な先進国との調和を図りつつ、新興国へ展開していくことが重要である。各国におけるグリーン調達の状況について情報共有し、今後のあり方について検討を行う際の参考とするため、海外から専門家を招聘し、国際調和化等に関する意見交換を行う。

### 【実施状況】

12月9日、10日に海外機関から8名を招聘し、担当者による意見交換会と国際シンポジウムを開催した。日本のGPPやエコマークの経験を共有し、担当者同士で深く議論し、ネットワークが構築できた。

## (6) 新興国（ASEAN等）のグリーン公共調達等の調査

### 【調査概要と目的】

UNEPが特に支援を進めているASEAN地域の動向を把握することが必要である。ASEAN各国のGPP、環境ラベルの仕組みの構築状況・課題等を整理する。

### 【実施状況】

昨年度の事業で調査したASEAN10カ国について最新動向を調査し整理する。

	GPP	環境ラベル	備考
インドネシア	○	○	GPP、環境ラベルの枠組みはあるものの取り組みが進んでいない。
カンボジア	×	×	
シンガポール	×	○	GPPは無いが、環境ラベルに関してはASEAN地域で進んでいる。
タイ	○	○	GPP、環境ラベルともASEAN地域で最も進んでいる。 本年に出された通達でGPPと環境ラベルの関係が明記された。
フィリピン	○	○	GPP、環境ラベルの枠組みはあるものの取り組みが進んでいない。
ブルネイ	×	×	
ベトナム	○	○	GPPの枠組みの構築が進められている。
マレーシア	○	○	GPPについてはEU等の支援を受け、取り組みを進めている。
ミャンマー	×	×	
ラオス	×	×	

## (7) 国際会議等における情報収集

### 【調査概要と目的】

世界のGPPの潮流を的確に把握するために、UNEPのSPPプログラム等や関連する国際会議・ウェブ会議等に参加し、日本の取り組みを発信するとともに情報を収集する。

### 【実施状況】

10月 世界エコラベリング・ネットワーク年次総会等に参加した(香港)

12月 UNEPのトレーニングワークショップ出席する(マレーシア)

その他、・UNEP SPPプログラムのMACミーティング、各ワークグループの活動内容、SWITCH-Asia II(EU)、Advance SCP(GIZ)、SPPEL等の動向を調査する。

## (8) 官民連携プラットフォームを通じた情報共有

### 【実施概要と目的】

昨年度立ち上げた環境省、事業者、業界団体、関係機関等の情報共有・連携による環境配慮型製品の国際展開を推進するための官民連携プラットフォーム活用し、調査結果等の情報共有を行うとともに意見交換等を行う。

- ①情報交換・情報発信を行うためのホームページの運用
- ②業界団体等の代表者との意見交換(官民連携プラットフォーム会合)

### 【実施状況】

①3月に今年度の調査結果をホームページに掲載

②昨年度の参加団体に加え、未参加団体にも参加を呼び掛ける。2月に会合を開催し、今年度の調査結果の概要を紹介するとともに、業界団体等と意見交換を行う。

## (9) 日本のグリーン購入等の取組に関するハンドブックの作成

### 【実施概要と目的】

グリーン購入法、エコマーク等の環境ラベル、その他、グリーン購入に関連する日本の各種取組を海外に向けて効率的に紹介・展開するためのハンドブックを作成する。

### 【実施状況】

12~1月 ハンドブック原稿の作成(和文)

2月 翻訳(和文→英文)

3月 ホームページ掲載